公正ナル批判ヲ仰グ心算デアル争議ハ去ル四十余日前工場主ト職工ニ対シ
此ノ要求ヲ容レザル者ハ本日ヲ以テ解雇ヲ申渡シ職工ヲ解雇シ争議ト共ニ依リ此
ヲ得ザル工場主ガ斯ル強硬ナル仕打ヲ為シタル事ニ就テハ正ニ職業者ナル生活ヲ
脅カス事ハ其ノ間ノ全ク之ニ反ハルル職工側ニ於テハ余リ苛酷デアル　争議ヲ
圧迫スルガ如キ不穏当ナル態度ニ出ル工場主ノ態度ニ対シ吾々ガ結束組織シ公正ナ
ル批判ノ下ニ之ヲ徹底ニ闘争ヲ続ケレントスル事ヲ望ムモノナリ

宣　伝　一

東国労働党失業防止会ニ於テハ日本ニ於ケル失業者ノ悲惨
ナル例ヲ引キ給フ大衆ノ争議ニ於テ職工ガ失業ノ結果ハアレド如何ニ悲惨
状態ニナルベキカ当然ノ結果ナリサレバ吾人ハ断ジテ解雇ニハ反対スルモノデアル
正義人道ノ為メニ反対スルモノデアル

4.8.6
163

労秘第一四三三号

昭和四年八月三日

警視総監　丸山鶴吉

内務大臣　安達謙蔵殿
社会局長官殿
埼玉県知事　細川長平殿

榎本黄銅製作工場労働争議ニ関スル件（第九報）

事由　七月二十九日ヨリ調停課ニ於テ労資双方会見交渉スル処アリタルガ工場側ハ職工五六名ノ解雇ヲ主張シ従業員側ハ之レニ反対シテ解決ノ曙光ヲ見ルニ至ラズ

標記労働争議ハ其後双方特種ノ行動ニ出テズ持